

**研究に関するお知らせ**  
**虚血性心疾患とアルコール耐容能の関連に関する研究**  
**にご協力いただいた患者さんへ**  
**(アルコール代謝に関連する ALDH2 の遺伝子タイプの検査を受けられた患者さん)**

熊本機能病院循環器内科及び熊本加齢医学研究所では、循環器疾患、特に虚血性心疾患について研究に取り組んでいます。このような研究は臨床研究審査委員会の審査を受け、承認された後に関連の研究倫理指針に従って実施されます。

ご協力いただきました研究により、アルコール代謝に関連するアルデヒド脱水素酵素2 (ALDH2) の活性を規定する遺伝子の違いが、冠攣縮性狭心症の発症に大きく関与することを明らかにすることができました。本研究は、英文雑誌、Circulation に 2015 年 5 月に掲載され、このことは熊本日日新聞でも報道いただき大変有意義な研究結果として認められました。またその後は心筋梗塞も対象に検討を進め、ALDH2 の変異が冠攣縮を生じ、日本人では心筋梗塞の重要な原因になることを明らかにしました (Journal of American Heart Association, 2016 年 5 月)。ご協力いただいた皆様方に感謝すると共に、このデータを治療へ還元して、質の高い医療へ結び付けてまいります。

今後はさらなる研究として、ALDH2 の遺伝子の違いが心筋梗塞の重症度に影響する可能性を検討し、新しい治療法の展開へつなげることを考えております。

臨床研究の幅を広げるにあたり、再度患者さんの同意が必要になります。しかし、全員にご来院いただき同意書に署名していただくことは現実には難しく、臨床研究審査委員会の指導を踏まえて、対象となる患者さんには、本文をもって説明とさせていただきます、拒否の意思表示が示されない場合に同意とさせていただきます。

なお、ご不明な点がある場合には追加のご説明を行いますし、同意いただけない場合には今後の心筋梗塞の研究対象者から除外いたしますので、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。ご理解、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

**研究参加期間: 熊本機能病院 2013 年 6 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日まで**

**(研究課題)**

虚血性心疾患例における ALDH2(アルデヒド脱水素酵素 2)遺伝子変異の関与およびその他因子との関係に関する研究

**(研究目的)**

アルコール代謝に関連する ALDH2 の遺伝子タイプが、心筋梗塞や狭心症などの虚血性心疾患の発症ならびにその治療効果に関わっているかどうかを調べます。確かめられれば、冠攣縮性狭心症や心筋梗塞、その他 ALDH2 が関与すると思われる疾患の予防や治療、指導方法を進歩させ患者さんの治療に役立つと考えられます。

### **(研究意義)**

上記の研究目的を達成することにより、将来的により正確な診断が可能となり、治療方法の選択もより速やかにかつ的確に決定できるようになると考えられます。

### **(対象・研究方法)**

対象となる患者さんは、2013年6月1日～2025年12月31日までに、熊本機能病院において虚血性心疾患、冠動脈攣縮に加え、特に心筋梗塞の既往があり、当研究に同意していただいた方です。対象となる患者さんのカルテから診療情報、及び心臓カテーテル検査、その他の心疾患に関する検査などのデータを使用します。研究全体として約1500名の患者さんの参加を予定しています。

### **(研究機関名)**

熊本機能病院 循環器内科 / 熊本加齢医学研究所

### **(個人情報の取り扱い)**

収集した情報は、特定できる個人情報を除いて匿名化いたしますので、個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

### **(その他)**

研究に参加される方に費用の負担はありません。また、謝礼をお支払いすることもございません。この研究への参加を拒否されても、患者さんへの不利益は生じません。

「虚血性心疾患とアルコール耐容能の関連に関する研究」にご協力いただいた患者さんで、「虚血性心疾患例におけるALDH2(アルデヒド脱水素酵素 2)遺伝子変異の関与およびその他因子との関係に関する研究」に同意できない場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。ご協力よろしくお願い申し上げます。

この研究に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

お問い合わせ先

研究責任者 熊本機能病院 循環器内科 部長 水野雄二

住所 熊本市北区山室 6-8-1 TEL:096-345-8111 (内線:3057)